

附属明細書

1 文化事業

(1) 市民会館文化事業

No.	事 業 名
1	愛知県合唱祭（同時開催：全日本おかあさんコーラス愛知県大会）※
2	全日本おかあさんコーラス中部大会 ※
3	愛知県合唱コンクール ※
4	NHK全国学校音楽コンクール ○愛知県コンクール ※ ○東海北陸ブロックコンクール ※
5	セントラル愛知交響楽団共催事業 ○公開講座、公開リハーサル ○名曲コンサート ○青少年活動支援 ※
6	ファミリープログラム・海外作品 「えんどうまめとおひめさま」 ※
7	ANET 1日ワークショップ 「ANET あそび塾 ヘンゼルとグレーテル」
8	響け！！未来の音楽家 ○バンドクリニック編 ※ ○個人クリニック編
9	ワンコインコンサートスペシャル ～音楽三昧～ ※
10	Free Hills Jazz Orchestra コンサート
11	音楽家ネットワーク開拓事業 「音楽家の集い」
12	稲沢の音楽家シリーズ ○石田正プロデュース公演 ○石原まりあプロデュース公演 ○伊藤真理子プロデュース公演
13	音楽大学連携事業 「エレクトーンフェスティバル」
14	集団災害訓練コンサート 「もしもコンサート中に災害が起きたら」
15	和の芸能 「和妻の世界」
16	来場者層開拓事業 「稲沢インディーズ映画の日」 ※
17	スギテツファミリーコンサート 鉄道物語 in 稲沢 vol.3
18	アウトリーチ事業
19	こどもの芸術鑑賞支援事業
20	ライブハウスイベント ○Jazz Bar へようこそ ○Live House へようこそ
21	稲沢市民寄席 ○桂宮治独演会 ○柳家さん喬・喬太郎親子会 ※ ○桂まん我独演会
22	ポピュラークラシックコンサート 「瀬戸和夫ドリームトリオ」
23	一般娯楽企画 ○よしもと新喜劇 ※ ○八代亜紀プレミアムコンサート
24	誘致事業 劇団うりんこ「小学校は宇宙ステーション」
25	友の会

※太字の事業は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止しました。

ア 会館を象徴する事業 4事業

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、合唱活動の発表の機会は全て中止となりました。新型コロナウイルス感染拡大防止の取組みが長期にわたることから、次年度の開催方法等について、共催者と協議を重ね慎重な対応をしております。

No.1 愛知県合唱祭（同時開催：全日本おかあさんコーラス愛知県大会）	
日 程	6月13日（土）・14日（日）
会 場	全館
入 場 料	一般500円、小中高生300円
結 果	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

No.2 全日本おかあさんコーラス中部大会	
日 程	7月5日（日）
会 場	大ホール
入 場 料	一般500円、小中高生300円
結 果	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

No.3 愛知県合唱コンクール	
日 程	8月1日（土）・2日（日）
会 場	全館
入 場 料	一般700円、小中高生500円
結 果	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

No.4 NHK全国学校音楽コンクール	
No.4-1 愛知県コンクール	
日 程	9月12日（土）・13日（日）
会 場	大ホール
入 場 料	無料
No.4-2 東海北陸ブロックコンクール	
日 程	10月3日（土）・4日（日）
会 場	大ホール
入 場 料	無料
結 果	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

イ 協働・育成事業 10事業

No. 5 セントラル愛知交響楽団共催事業	
No. 5-1 公開講座、公開リハーサル	
日 程	9月15日(火) 公開リハーサルのみ 9月23日(水) 11月18日(水) 11月30日(月) 3月4日(木) 3月13日(土)
会 場	公開講座：小ホール 公開リハーサル：大ホール
入 場 料	無料
入場者数	合計 503人
収 支	収 益 0円
	費 用 1,114,581円
	差引額 ▲ 1,114,581円
結 果	<p>新型コロナウイルス感染拡大防止のため、日程や内容を変更して開催しました。コロナ禍における「安全な催事開催」の経験を積み重ねることはできましたが、開催間隔が短く、開催することが目的になっていました。</p> <p>この企画は、通常のコンサートでは見られない、オーケストラの活動を知る有意義な機会であることを更にアピールしていく必要があります。</p>
No. 5-2 名曲コンサート「親子で楽しむはじめてのオーケストラ」	
日 程	3月14日(日)
会 場	大ホール
入 場 料	1,500円
入場者数	422人
収 支	収 益 0円
	費 用 251,740円
	差引額 ▲ 251,740円
結 果	<p>コロナ禍の影響で5月から3月に延期し、感染対策を踏まえ、会場を中ホールから大ホールに変更して開催しました。</p> <p>親子向けのファミリーコンサートとして、ある程度の来場者数を獲得することができましたが、招待者の割合も高く、共催者であるセントラル愛知交響楽団の収入状況も確認しながら、今後の展開を整理する必要があります。</p>

No. 5-3 青少年活動支援 「吹奏楽講師派遣」	
日 程	—
会 場	市内中学校
結 果	既に講師派遣事業を実施している稲沢市音楽協会（稲沢市民吹奏楽団）と、協働事業として検討を進めていましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止せざるを得なくなりました。

No. 6 ファミリープログラム・海外作品 「えんどうまめとおひめさま」	
日 程	8月13日（木）
会 場	中ホール
入 場 料	大人 1,000 円 小学生以下 500 円
収 支	収 益 0 円
	費 用 40,000 円（準備経費）
	差引額 ▲ 40,000 円
結 果	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

No.7 ANET 1日ワークショップ 「ANET あそび塾 ヘンゼルとグレーテル」	
日 程	8月17日（月）
会 場	大ホール
参 加 費	1,000 円
参加者数	参加者 23 人、発表公演入場者 40 人
収 支	収 益 23,000 円
	費 用 412,288 円
	差引額 ▲ 389,288 円
結 果	<p>コロナ禍において、予定参加人数を 50 人から 30 人に減らし、できる限りの感染防止対策を施すことで安全に実施することができました。</p> <p>ANETとの協働事業は高い価値があり、もっと多くの方々に事業を浸透させるよう、PR方法などの事業の進め方を検討する必要があります。</p>

No. 8 響け!! 未来の音楽家		
No. 8-1 バンドクリニック編		
日 程	5月9日(土)	
会 場	全館	
参加費	参加費 10,000 円/校、模範演奏会入場料 1,000 円	
収 支	収 益	0 円
	費 用	110,000 円 (準備経費)
	差引額	▲ 110,000 円
結 果	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	
No. 8-2 個人クリニック編		
日 程	11月14日(土)	
会 場	中ホール	
参加費	500 円	
参加者数	251 人	
収 支	収 益	125,500 円
	費 用	458,459 円
	差引額	▲ 332,959 円
結 果	新型コロナウイルス感染防止対策として、楽器別の指導ではなくアンサンブルコンテストでの成果向上を目指した講習会として実施しました。模範演奏を組み込んだ仕組みは、ホールでしか実現できない講習会として、参加者には好評でしたが、今後の事業内容については、再検討したいと考えています。	

No. 9 ワンコインコンサートスペシャル ～音楽三昧～	
日 程	3月14日(日)
会 場	全館
入 場 料	1,000 円
結 果	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

No.10 Free Hills Jazz Orchestra コンサート	
日 程	3月21日(日)
会 場	中ホール
入 場 料	一般 500 円 高校生以下は無料
入場者数	207 人
収 支	収 益 100,850 円
	費 用 334,222 円
	差引額 ▲ 233,372 円
結 果	<p>新型コロナウイルス感染拡大防止対策として、入場者数を定員の1/2までに制限しましたが、チケットは完売し満席となりました。</p> <p>5年にわたり継続したこの企画は、「メンバーが卒業することで循環する組織の魅力」を十分に表現し、当財団の企画である「いなっピーレインボーアンサンブル」に継承することで役割を果たすと考え、令和2年度で終了とします。</p>

No.11 音楽家ネットワーク開拓事業 「音楽家の集い」	
No. 11-1 vol.78 後藤浩二&岡林和歌 スペシャルジャズライブ	
日 程	7月3日(金)
会 場	中ホール
入 場 料	1,000 円
入場者数	80 人
No. 11-2 vol.79 峰岸桂子&ルイス・サルトル 「ラテンの魅力」	
日 程	10月13日(火)
会 場	中ホール
入 場 料	1,000 円
入場者数	48 人
No. 11-3 vol.80 B e e t h o v e n 2020	
日 程	11月1日(日)
会 場	中ホール
入 場 料	1,000 円
入場者数	96 人
No. 11-4 vol.81 クラリネット&ピアノ デュオコンサート	
日 程	12月15日(火)
会 場	中ホール
入 場 料	1,000 円
入場者数	33 人

No. 11-5 vol. 82 ゲオルギ・シャシコフ ファゴットリサイタル	
日 程	2月25日(木) ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
会 場	中ホール
入 場 料	1,000円
No. 11-6 vol. 83 水野慎太郎&綾部美和子 タンゴロマンティコ ～魅惑の調べ～	
日 程	3月18日(木)
会 場	中ホール
入 場 料	1,000円
入場者数	67人
収 支	収 益 12,970円 ※入場券売上の9割は共催者の収入
	費 用 491,431円
	差引額 ▲ 478,461円
結 果	緊急事態宣言の発令期間中の1公演を中止し、他の5公演を感染防止対策をして実施しました。質の高い音楽を身近に感じていただく機会としていますが、入場者数が少なく、目指す効果を十分発揮できるよう、集客方法を改める必要があります。

No. 12 稲沢の音楽家シリーズ	
No. 12-1 石田正プロデュース公演「エキサイティングバロック4 イタリアの憂鬱」	
日 程	8月9日(日)
会 場	中ホール
入 場 料	1,000円
入場者数	144人
収 支	収 益 166,800円
	費 用 761,727円
	差引額 ▲ 594,927円
結 果	コロナ禍により、日程を6月20日から変更し、運営面もできる限りの感染防止対策を施すことで、安全に実施することができました。
No. 12-2 石原まりあプロデュース公演 「月夜の音楽会スペシャル」	
日 程	8月30日(日)
会 場	中ホール
入 場 料	指定1,000円
入場者数	80人
収 支	収 益 80,200円
	費 用 231,612円
	差引額 ▲ 151,412円
結 果	コロナ禍により、1/2以下の定員で全席指定とし実施しました。来場者の感染防止対策だけを徹底すると、演奏者のパフォーマンスを低下させる可能性があり、両者のバランスを調整する重要性に気付きました。
No. 12-3 伊藤真理子プロデュース公演 「爽と愁 ～2020秋に～」	
日 程	11月22日(日)
会 場	中ホール
入 場 料	指定1,000円
入場者数	105人
収 支	収 益 118,500円
	費 用 259,658円
	差引額 ▲ 141,158円
結 果	<p>コロナ禍により、10月24日・小ホールから変更して実施し、感染防止対策を踏まえた催事運営の基礎を確立できました。</p> <p>一方、地域の演奏家のプロデュースによる公演ですが、演奏者の特色を十分表現できませんでした。演奏家の個性や魅力をしっかりとアピールできる公演とすることが課題です。</p>

No. 13 音楽大学連携事業 「エレクトーンフェスティバル」		
No. 13-1 エレクトーンフェスター-BAL 「めっちゃエレフェス」		
日 程	8月14日(金)	
会 場	中ホール	
入 場 料	無料	
入場者数	関係者 32人	
No. 13-2 エレクトーンフェスター-BAL 「De La DAGANE vol. 10」		
日 程	8月15日(土) ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	
会 場	小ホール	
入 場 料	2,000円	
No. 13-3 エレクトーンフェスター-BAL 「アニソンJACK！」		
日 程	8月16日(日)	
会 場	中ホール	
入 場 料	無料	
入場者数	関係者 50人	
収 支	収 益	0円
	費 用	798,620円
	差引額	▲ 798,620円
結 果	コロナ禍により、無観客公演となり、新たな来場者を獲得するというコンセプトに反し、関係者のみの催事となりました。改めて事業の構成を見直し、より効果的な催事とする必要があります。	

No. 14 集団災害訓練コンサート 「もしもコンサート中に災害が起きたら」		
日 程	10月5日(月)	
会 場	中ホール	
入 場 料	無料	
入場者数	36人	
収 支	収 益	0円
	費 用	72,138円
	差引額	▲ 72,138円
結 果	稲沢市音楽協会の所属団体である「初音の会」の出演により、この企画が地域の文化団体の発表の場としての付加価値を得ることになり、今後も継続することを目指しています。 また、形式的な訓練内容ではなく、より現実的な状況を再現する工夫と、より多くの来場者を集客するための工夫も必要です。	

ウ 機会提供・開拓事業 5事業

No. 15 和の芸能 「和妻の世界」	
日 程	12月13日(日)
会 場	中ホール
入 場 料	指定3,000円
入場者数	125人
収 支	収 益 366,000円
	費 用 1,339,835円
	差引額 ▲973,835円
結 果	<p>日本の伝統芸能として、水芸を主とした「和妻」の芸術を公益社団法人日本奇術協会に委託して実施しました。</p> <p>これまでにない芸術表現を展開できたことに対する来場者の反応は良かったが、事業の進め方については、和妻(水芸)に対する経験が乏しく、舞台の人員配置などについて混乱をきたしました。新たな分野に挑戦する際は、より打合せを徹底しなければならぬことを再確認する機会になりました。</p>

No. 16 来場者層開拓事業 「稲沢インディーズ映画の日」	
日 程	3月6日(土)
会 場	視聴覚室
入 場 料	500円
収 支	収 益 0円
	費 用 6,760円(準備経費)
	差引額 ▲6,760円
結 果	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

No.17 スギテツファミリーコンサート 鉄道物語 in 稲沢 vol.3	
日 程	10月18日(日)
会 場	大・小ホール
入 場 料	大ホール 指定2,000円、小ホール 無料
入場者数	大ホール 345人、小ホール 387人
収 支	収 益 704,050円
	費 用 2,618,687円
	差引額 ▲ 1,914,637円
結 果	小ホールの鉄道模型の展示だけではなく、大ホールの演奏会にJR貨物の職員が登場したり、車両部品をステージの演出として活用するなど、企画の継続によりJR貨物との協働事業としての成長を体感できました。この関係の熟成とアピールの方法を工夫し、地域のイベントとしての魅力を高めていきます。

No.18 アウトリーチ事業	
No.18-1 愛知県立いなざわ特別支援学校	
日 程	5月7日(木) ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
出 演	マジカルパレード BEACH
No.18-2 社会福祉法人信竜会 デイサービスセンター	
日 程	8月7日(金)
出 演	和太鼓「響」
参加者数	50人
No.18-3 名古屋文理大学	
日 程	11月15日(日)
出 演	セントラル愛知交響楽団(ヴァイオリン&ピアノ)
参加者数	25人
収 支	収 益 0円
	費 用 40,036円
	差引額 ▲ 40,036円
結 果	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、企画趣旨が現状と合み合わず、事業の存在価値が見失いそうになる中、地域協働の価値を実現することができました。 改めて「アウトリーチ事業」で目指す成果や目的を整理し、今後の事業展開につなげていきます。

No. 19 こどもの芸術鑑賞支援事業 「いなっピーからのおくりもの」	
招待者数	延べ 20 人 ① No.5-2 名曲コンサート 「親子で楽しむはじめてのオーケストラ」：14 人 ② No.10 Free Hills Jazz Orchestra コンサート：6 人
収 支	収 益 0 円
	費 用 24,990 円
	差引額 ▲ 24,990 円
結 果	<p>コロナ禍の影響で、招待公演が3月開催の2公演に限られ、また申込者も少なく、寄付していただいた資源を十分に活用することができませんでした。</p> <p>現在の仕組みは、対象者が限定されるため、周知する方法も偏っており、財団だけでなく寄付団体の功績をアピールすることができず、十分な成果を得られていません。来年度に向けて、支援する方法を見直す必要があります。</p> <p>不足額の 24,990 円は、特定資産を取り崩して補填しました。</p>

エ 娯楽事業 4 事業

No. 20 ライブハウスイベント	
No. 20-1 Jazz Bar へようこそ	
日 程	6月1日(月) ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
会 場	小ホール
入 場 料	指定 3,500 円、自由 3,000 円
No. 20-2 Jazz Bar へようこそ ～VIRTUOSO SERIES～	
日 程	12月17日(木)
会 場	小ホール
入 場 料	指定 2,000 円
入場者数	73 人
収 支	収 益 156,600 円
	費 用 248,576 円
	差引額 ▲ 91,976 円
結 果	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、飲食を伴う企画は中止し、コロナ禍においてもジャズの魅力を発信するために、～VIRTUOSO SERIES～という音楽鑑賞に特化した内容に変更しました。ジャズの演奏をお楽しみいただくことはできましたが、本来の企画趣旨は「ジャズクラブの文化」の発信であり、コロナ禍が終息する目途が立つまで計画は掲げないこととします。
No. 20-3 Live House へようこそ 「音楽忘れていませんか？」	
日 程	8月22日(土)
会 場	小ホール
入 場 料	指定 1,000 円
入場者数	58 人
収 支	収 益 79,700 円
	費 用 161,409 円
	差引額 ▲ 81,709 円
結 果	クラシック演奏会とは異なる「ライブハウスの魅力」を発信することを目的とした企画でしたが、コロナ禍における「安全で新しいライブスタイルの実現」を目指して開催しました。ポップスやロックなど、親しみやすい楽曲や企画内容により、若い聴衆の獲得を期待しましたが、関係者が目立ち、目指した成果を得られませんでした。 一方、この企画のプロデューサーである柴山一幸氏の所属する名古屋文理大学との連携を深めることができました。

No. 21 稲沢市民寄席		
No. 21-1 桂宮治独演会		
日 程	1 2月6日 (日)	
会 場	小ホール	
入 場 料	2,000 円	
入場者数	71 人	
収 支	収 益	154,800 円
	費 用	177,603 円
	差引額	▲ 22,803 円
No. 21-2 柳家さん喬・喬太郎親子会		
日 程	7月12日 (日) ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	
会 場	大ホール	
入 場 料	指定 4,500 円ほか	
収 支	収 益	0 円
	費 用	82,500 円 (準備経費)
	差引額	▲ 82,500 円
No. 21-3 桂まん我独演会		
日 程	1 0月10日 (土)	
会 場	小ホール	
入 場 料	指定 2,000 円	
入場者数	65 人	
収 支	収 益	131,000 円
	費 用	179,731 円
	差引額	▲ 48,731 円
結 果	<p>新型コロナウイルス感染拡大防止のため、桂宮治独演会は4月12日から、桂まん我独演会は10月25日から日程を変更、2公演とも会場を和室から小ホールに移して実施しました。この会場変更により、快適性、表現力において、当初の和室での品質をはるかに超える効果がありました。</p> <p>本物の落語を実現するための「和室」と、快適で豊かな表現が可能な「小ホール」とに分け、今後の寄席企画における更なる選択肢を得られました。</p> <p>なお、柳家さん喬・喬太郎親子会については、令和3年度事業へ延期しました。</p>	

No. 22 ポピュラークラシックコンサート 「瀬戸和夫ドリームトリオ」	
日 程	9月26日(土)
会 場	小ホール
入 場 料	指定 1,000 円
入場者数	47 人
収 支	収 益 47,900 円
	費 用 275,820 円
	差引額 ▲ 227,920 円
結 果	<p>新型コロナウイルス感染拡大防止のため、1/2以下の定員で全席指定として実施しました。このことにより、固定化されていた来場者も大幅に減少することとなりました。これまでの来場者の多くが、瀬戸氏の個人的なつながりに依存していたかを改めて認識することとなりました。</p> <p>瀬戸氏ならではの安定した内容で実施してきましたが、この事業を継続する意義を見直す機会となりました。</p>

No. 23 一般娯楽企画	
No. 23-1 よしもと新喜劇	
日 程	6月7日(日)
会 場	大ホール
入 場 料	指定 6,000 円
収 支	収 益 12,000 円
	費 用 273,019 円 (準備経費)
	差引額 ▲ 261,019 円
結 果	<p>新型コロナ感染拡大防止のため中止としました。</p> <p>開催に向けて、チラシの印刷、チケットの販売及び払戻しなど準備費用は要しましたが、次年度(令和3年度)事業とすることで、キャンセル料が不要となるよう協議を進めました。</p>
No. 23-2 八代亜紀プレミアムコンサート	
日 程	11月29日(日) 2回公演
会 場	大ホール
入 場 料	指定 6,000 円
入場者数	458 人
収 支	収 益 2,805,000 円
	費 用 7,632,071 円
	差引額 ▲ 4,827,071 円
結 果	<p>収益確保のための事業計画でしたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、定員を1/2以下としたことで、満席でも予定していた収益が見込めない状況での実施となりました。</p> <p>コロナ禍でも「明るい娯楽事業」を提供するため、販売期間を長く設定し、広報いなざわ、イベントニュース、名鉄友の会会報誌、JR及び名鉄改札口広告、MEGインタビュー記事、新聞への折込(市内30,000部)などの広報活動を展開しましたが、目標の集客数を確保することができませんでした。</p> <p>予定していた収益を大きく下回ることとなり、今後の文化事業への取り組みについて、見直さなければならない事業結果となりました。</p>

オ 誘致事業

No. 24 劇団うりんこ「小学校は宇宙ステーション」	
日 程	11月8日(日)
会 場	中ホール
入 場 料	2,000 円
入場者数	74 人
収 支	収 益 5,200 円
	費 用 113,370 円
	差引額 ▲ 108,170 円
結 果	<p>文化庁の「JAPAN LIVE YELL project」事業として、名古屋市文化振興事業団等と共同主催で実施しました。他の組織との運営作業は良い経験となった半面、稲沢での成果を感じにくい企画でした。</p> <p>コロナ過における特殊な事情で生まれた企画のため、今後の参考にはしづらいですが、名古屋市文化振興事業団及び愛知県芸術劇場とのよりよい関係を築くことができ、今後活かしていきたいと考えています。</p>

カ 友の会

No. 25 友の会	
特 典	イベントニュース等の送付、チケットの先行予約、割引販売等
会 費	1,000 円
会 員 数	133 人
収 支	収 益 133,000 円
	費 用 68,928 円
	差引額 64,072 円
結 果	チケット販売 318 枚、682,650 円(販売総額の 13.4%)

(2) 勤労福祉会館事業

稲沢市の音楽文化のさらなる発展のため、セントラル愛知交響楽団との連携事業として令和元年度に設立した「いなっピーレインボーアンサンブル」を継続して展開しました。また、愛知文教女子短期大学との協働により、生涯学習講座（サマーカレッジ2020）を開催しました。

No.1 いなっピーレインボーアンサンブル	
○練習	
日 程	6月28日（日）以降 合計25回
参加者数	最終団員数21人、延べ参加者数474人
練習会場	勤労福祉会館多目的ホールほか
参加費	月額3,000円 高校生以下2,000円
○発表会	
日 程	3月14日（日）
会 場	市民会館中ホール
入 場 料	無料
入場者数	234人
収 支	収 益 45,000円 ※参加費総額の1割
	費 用 398,266円
	差引額 ▲353,266円
結 果	<p>コロナ禍により、年間を通じて計画に沿った活動ができず、決して順調ではありませんでしたが、前年度には実施できなかった活動の集大成である発表会を開催することができました。</p> <p>マスコミの協力を得られ、地元新聞紙上での記事掲載の影響も大きく、定員の1/2以下とした会場も満席となり、活動を大きくアピールすることができました。</p> <p>次年度も継続して実施し、生涯学習事業の充実を図ります。</p>

No.2 サマーカレッジ2020		
No.2-1 言葉とリズムから大発見!! 歌声にしてみよう!		
日 程	8月4日(火)	
会 場	稲沢市勤労福祉会館 第1日本間	
受 講 料	100円	
参加者数	3人	
No.2-2 たいこでトコトン♪ドラムサークル		
日 程	8月5日(水)	
会 場	稲沢市勤労福祉会館 多目的ホール	
受 講 料	500円	
参加者数	13人	
No.2-3 親子で浴衣を着ておどきましょう!		
日 程	8月6日(木)	
会 場	稲沢市勤労福祉会館 第1日本間	
受 講 料	200円	
参加者数	3人	
収 支	収 益	7,400円
	費 用	115,676円
	差引額	▲108,276円
結 果	愛知文教女子短期大学との協働により、親子を対象にしたワークショップを開催しましたが、目指した集客数を確保することができませんでした。需要のある体験講座を企画するとともに、「生涯学習」という視点で継続性のある企画を創り出さなければならぬと考えています。	

(3) 受託事業

受託事業については、当初は稲沢市主催の2事業を予定し、追加事業を含め3事業の受託を目指していましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため事業が中止され受託に至りませんでした。

次年度も引き続き感染防止対策の徹底が求められますが、「ウィズコロナ」の中で最善の企画を提案し確実な受託を目指します。

また、チケット販売の受託についても、コロナ禍の影響により多くの公演が中止となり、取り扱い公演数が大幅に減少する結果となりました。

稲沢市主催事業	
No.1 稲沢市敬老式	
日 程	9月21日(月)
会 場	大ホール
結 果	事業中止のため受託なし
No.2 稲沢市戦没者追悼式	
日 程	11月6日(金)
会 場	中ホール
結 果	事業中止のため受託なし

チケット販売の受託	
受託件数	5公演
販売枚数	56枚
手数料収益	10,000円

2 施設の管理運営

令和2年度は、年間を通じコロナ禍の影響を受け、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、施設の休館や利用制限等を実施しました。このため各施設の利用中止が増え、前年度と比較して利用件数、利用者数、利用日数及び使用料とも大きく下回りました。

(1) 稲沢市民会館の運営

- ①休館 令和2年4月8日～5月31日
- ②利用時間 令和3年1月16日～2月28日 午後8時まで
令和3年3月1日～3月21日 午後9時まで
- ③施設貸出 令和2年6月1日～6月30日利用分の新規受付中止(大・中・小ホール)
- ④利用人数 催事の内容等により定員の1/2以下

その他、施設の自家用発電設備改修工事のため、令和3年1月25日から2月7日まで休館しました。

ア 施設利用実績

①年間利用件数

区分	見込み	実績	前年度実績	前年度比
大ホール	200件	115件	143件	80.4%
中ホール	240件	101件	174件	58.0%
小ホール	420件	214件	372件	57.5%
練習室等 11室	3,080件	1,656件	2,394件	69.2%
合計	3,940件	2,086件	3,083件	67.7%

②年間利用者数

区分	見込み	実績	前年度実績	前年度比
大ホール	90,000人	25,126人	65,820人	38.2%
中ホール	49,500人	9,056人	35,080人	25.8%
小ホール	40,700人	7,938人	46,409人	17.1%
練習室等 11室	40,300人	19,070人	38,102人	50.0%
合計	220,500人	61,190人	185,411人	33.0%

③年間利用日数

区分	利用可能日数	利用日数	利用率		
			今年度	前年度	増減
大ホール	218日	97日	44.5%	50.7%	▲6.2
中ホール	215日	88日	40.9%	57.5%	▲16.6
小ホール	229日	160日	69.9%	84.4%	▲14.5
練習室等 11室	2,989日	1,282日	42.9%	50.9%	▲8.0
合計	3,651日	1,627日	44.6%	53.7%	▲9.1

※楽屋は除く

イ 使用料徴収実績

区 分	見込み	実績	前年度実績	前年度比
施 設	36,030,000 円	26,848,160 円	35,157,750 円	76.4%
付属設備	14,110,000 円	5,398,270 円	12,241,800 円	44.1%
合 計	50,140,000 円	32,246,430 円	47,399,550 円	68.0%

※楽屋を含む

ウ 市民サービスと利便性の向上

- (ア) ホール催事の円滑な開催のため、ホール利用者との利用打合せを行いました。
- (イ) 貸館公演のチケットの受託販売を行いました。

(2) 稲沢市勤労福祉会館、稲沢市総合体育館の運営

- ①休 館 令和2年4月8日～5月31日
- ②利用時間 令和3年1月16日～2月28日 午後8時まで
- ③施設貸出 勤労福祉会館／令和2年6月1日～6月30日利用分の新規受付中止
総合体育館／令和2年3月13日～6月30日利用分の新規受付中止
トレーニング・サウナ室／令和2年2月29日～10月31日の利用中止
- ④利用人数 施設利用の内容等により定員の1/2以下

ア 施設利用実績

(ア) 勤労福祉会館

①年間利用件数

区 分	見込み	実績	前年度実績	前年度比
多目的ホール	550 件	247 件	506 件	48.8%
研修室 6室	2,350 件	1,273 件	2,216 件	57.4%
会議室 5室	2,190 件	1,085 件	2,067 件	52.5%
日本間 2室	490 件	153 件	475 件	32.2%
合 計	5,580 件	2,758 件	5,264 件	52.4%

②年間利用者数

区 分	見込み	実績	前年度実績	前年度比
多目的ホール	62,900 人	18,992 人	68,960 人	27.5%
研修室 6室	49,000 人	23,785 人	47,655 人	49.9%
会議室 5室	40,500 人	16,042 人	37,943 人	42.3%
日本間 2室	7,200 人	2,339 人	7,119 人	32.9%
合 計	159,600 人	61,158 人	161,677 人	37.8%

③年間利用日数

区 分	利用可能 日数	利用日数	利用率		
			今年度	前年度	増減
多目的ホール	295 日	154 日	52.2%	74.1%	▲21.9
研修室 6室	1,770 日	749 日	42.3%	60.8%	▲18.5
会議室 5室	1,475 日	661 日	44.8%	66.1%	▲21.3
日本間 2室	590 日	113 日	19.2%	43.7%	▲24.5
合 計	4,130 日	1,677 日	40.6%	61.2%	▲20.6

(イ) 総合体育館

①年間利用件数

区 分	見込み	実績	前年度実績	前年度比
専用利用	2,060 件	1,790 件	2,050 件	87.3%
トレーニング・サウナ	1,630 件	371 件	1,521 件	24.4%
合 計	3,690 件	2,161 件	3,571 件	60.5%

②年間利用者数

区 分	見込み	実績	前年度実績	前年度比
専用利用	97,500 人	39,204 人	93,199 人	42.1%
トレーニング・サウナ	1,630 人	371 人	1,521 人	24.4%
合 計	99,130 人	39,575 人	94,720 人	41.8%

③年間利用日数

区 分	利用可能 日数	利用日数	利用率		
			今年度	前年度	増減
専用利用	888 日	641 日	72.2%	71.6%	▲0.6
トレーニング・サウナ	138 日	96 日	69.6%	97.8%	▲28.2
合 計	1,026 日	737 日	71.8%	77.6%	▲5.8

※専用利用は、アリーナ、武道室兼卓球室及びボクシング室

イ 使用料徴収実績

区 分	見込み	実績	前年度実績	前年度比
勤労福祉会館	6,940,000 円	4,324,770 円	7,555,890 円	57.2%
総合体育館	9,480,000 円	8,612,810 円	12,030,370 円	71.6%
合 計	16,420,000 円	12,937,580 円	19,586,260 円	66.1%

(3) 各施設共通

ア 施設の維持管理、防災

舞台管理業務や設備管理業務、清掃業務等を、業務委託により実施しました。

また、消防訓練を年2回実施しました。

イ 市民サービスと利便性の向上

利用者の意見や要望等を把握するため、サービス評価アンケートを実施し、利用者サービスの向上に努めました。